

## 第 22 回 金沢自転車ネットワーク協議会 議 事 概 要

日 時：令和 3 年 2 月 22 日（月） 9：30～11:00

場 所：国土交通省 金沢河川国道事務所 2階会議室

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議 事
  - (1) 今年度の取組状況
  - (2) 街頭指導マニュアルの作成
  - (3) トピックス
  - (4) 今後の予定
4. 閉 会

【第 22 回金沢自転車ネットワーク協議会の様子】



## 議 事 要 旨

### ■今年度の取組状況

◎県央土木総合事務所の整備路線における事後調査のように、フォローアップすることは大事である。

### ■街頭指導マニュアルの作成

◎街頭指導マニュアルに駐車車両の追い抜きだけでなく、自転車同士の追い抜き方法も追加してはどうか。

◎地元の人々の声を聞くためにも、小さな単位で街頭指導マニュアルのお披露目と同時に勉強会のような機会を設けてはどうか。

### ■トピックス

◎森本駅東広場整備事業について、これから新しく工事が入る際には、自転車がどのように利用するかを考え、関係者で話す機会を忘れないでいただきたい。

## 委員名簿

分類	所属・氏名	出欠
学識者	金沢大学 名誉教授 高山 純一	出席
	北陸大学 名誉教授 三国 千秋	出席
	地球の友・金沢 三国 成子 (内閣府 第9・10・11次中央交通安全対策会議専門委員)	出席
警察	石川県警察本部 交通部 交通企画課長 西村 昌	出席 (代理：牧課長補佐)
	石川県警察本部 交通部 交通規制課長 西岡 誠司	出席 (代理：宮課長補佐)
	金沢中警察署 交通官 山本 喜八	出席
	金沢東警察署 交通官 大西 公治	出席
	金沢西警察署 地域交通官 西川 稔	出席
行政関係	国土交通省 金沢河川国道事務所 道路管理第二課長 飯田 和宏	出席
	石川県 土木部 道路整備課長 駒田 秀一	出席 (代理：八日市屋専門員)
	石川県 土木部 都市計画課長 浅井 豊弘	出席 (代理：木村主幹)
	石川県 県央土木総合事務所 維持管理課長 山中 章平	出席 (代理：十二主幹兼係長)
	金沢市 都市政策局 交通政策部 歩ける環境推進課長 中村 信治	出席 (随員：西主査)
	金沢市 土木局 道路管理課長 高木 陽一	出席 (代理：木村係長)
オブザーバー	白山市 建設部 土木課長 亥上 明玉	出席 (代理：安田主事)
	野々市市 産業建設部 建設課長 浅野 昇	出席 (代理：熊谷係長)
	津幡町 産業建設部 都市建設課長 本多 克則	出席
	内灘町 都市整備部 都市建設課 上前 浩和	出席 (代理：松井主事)

※ 敬称略

## 議 事 概 要

○各委員、●事務局

### ■開会

#### ●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 道田係長）

定刻となりましたので、ただいまより第22回金沢自転車ネットワーク協議会を開催いたします。本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。

私は事務局を担当しております、国土交通省金沢河川国道事務所調査第二課の道田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は新型コロナウイルス感染防止対策として、皆様の座席の間隔を広くとらせていただいているほか、30分に一度窓を開け、換気を行うなどの対策をとらせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

それでは、開会にあたりまして、高山会長よりご挨拶をお願い致します。

### ■会長挨拶

#### ○金沢大学名誉教授 高山会長

新型コロナの感染者数が全国的にピークからは減ってきています。富山と福井は落ち着いていますが、石川県はまだ根絶していない状況です。

昨年4月に緊急事態宣言で外出自粛状態になり、ある程度生活は戻りましたが、自転車屋から自転車がなくなったニュースを見ました。昨年は一昨年比べて自転車が1割多く売れたようです。自転車が通勤通学に多く使われたことが予想されます。

石川県でも、自転車ネットワーク協議会の取組を頑張っていけば、自転車利用は増えるのではないかと思います。本日、事故対策研究会からの報告にもある街頭指導マニュアルも利用していくことで、さらに自転車の利用環境も整うのではないのでしょうか。

### ■議事

#### （1）今年度の取組状況

##### ○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

県央土木総合事務所の発表内容で、整備路線の事後調査結果を見て、フォローアップをすることは大事だと感じました。全国的にこの取組はアピールしても良いと思います。

金沢市作成のチラシについては、ネパール人が泉野方面に多いようですので、アリス学園等に向けて、ネパール語のチラシも作成を検討してはいかがでしょうか。

##### ○地球の友・金沢 三国成子委員

外国人の自転車ルールが悪く、苦情も多いと聞きますが、自転車事故は多いですか。

○石川県警察本部 交通企画課 牧課長補佐

外国人の自転車事故は毎年一定数発生しており、昨年度は微増していたと思います。

外国人の交通ルールについての苦情は多いため、企業実習生等を受け入れるときには受け入れ企業と連携し、交通安全教育を実施していますが、今後も継続していきます。

○金沢大学名誉教授 高山会長

金沢井波線の調査結果の資料を見て、以前は金沢大学の学生のルールが悪かったことがわかりました。整備により自転車の通行位置が明確になったので、金大生もルールを守ってくれるようになり良かったです。

今回は整備後に街頭指導を行いましたか。

○石川県県央土木総合事務所 十二主幹兼係長

コロナ禍で街頭指導ができなかったのですが、今後状況を見て街頭指導を行いたいです。

○金沢大学名誉教授 高山会長

街頭指導をしていないのに、かなり良い調査結果が出ています。街頭指導を行えば車道左側通行が100%に近づくのではないのでしょうか。

○地球の友・金沢 三国成子委員

金沢井波線で自転車同士の追い抜きが危険ということについて、京都でも大学生の追い抜きが危険だという話を聞きました。

○金沢大学名誉教授 高山会長

街頭指導マニュアルにも追い抜きに関する記載はありますか。

○地球の友・金沢 三国成子委員

街頭指導マニュアルの12ページには、前に駐車車両がいる場合には、後方確認をしてから右側から追い抜く必要があるということを記載しています。

○金沢大学名誉教授 高山会長

自転車を追い抜く場合についても追加してはいかがでしょうか。

## (2) 街頭指導マニュアルの作成

○地球の友・金沢 三国成子委員

街頭指導員の方から、どの信号を見ればよいかわからないという声を聞き、街頭指導マニュアルの14ページに、3つのパターンがあることを掲載しています。

19 ページは、自転車事故が発生した箇所について、どのような事故だったのか実際に見に行った場所です。シーン1では、バス停で歩道が狭くなってしまうため、歩道の民地寄りを通り過ぎてしまいがちです。右側の民家から出てきた方と自転車との事故だったため、事故のリスクがあることを感じてもらいたいと思い掲載しました。シーン2では、近くに盲学校があること、下り坂になっていることから、自転車が歩道を走ることは危険であることを意識してほしいと思い掲載しました。

新しく自転車に乗る人はルールも知らなければ、リスクも知らないと感じています。そのような人に情報を伝えていきたいです。

7ページのビジョン・ゼロについて、事故は個人が悪いという認識ではなく、道路管理者や道路のシステムに問題があるということで考えていくべきです。今後、このことを真剣に考えて交通事故を減らしていかなければ、人中心の交通安全思想は進めていけません。

#### ○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

この街頭指導マニュアルは作るのに2年ほどかかりました。それは、コロナの影響もありますが、自転車は思ったより難しく複雑だという道田係長の言葉が表していると思います。私も改めて自転車は簡単ではないと思いました。

金沢市は街頭交通推進隊等が金沢だけでも300人以上おり、警察をサポートしています。街頭指導マニュアルは単にルールやマナーを教えるだけではなく、いろんな観点から自転車教育に使えるようにしたいと思っています。このような取組は全国的に見てもほとんどなく、金沢は自転車施策では先頭を走っていると言えます。

森山地区でのワークショップをやってみて、コミュニケーションが大事だと思ったため、今後、所轄警察署ごとなど小さな単位での話し合いを積み重ねていくことが良いのではないかと思います。地元の人々の声を聞くためにも、街頭指導マニュアルのお披露目と同時に勉強会のような機会を設けることで、自転車事故を減らすことにつながっていくのではないかと思います。

#### ○金沢大学名誉教授 高山会長

街頭交通推進隊に対する講習会は開催されていますか。

#### ○石川県警察本部 交通企画課 牧課長補佐

街頭交通推進隊の講習は、警察署で数年に1度実施しています。

### (3) トピックス

#### 【自転車利用環境向上会議について】

#### ○地球の友・金沢 三国成子委員

申し込んでURLをもらわないと参加できないため、参加希望の方は事前に申し込みを

お願いします。

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

金沢からの発表として、協議会を代表して話してもらいます。国・県・市・警察で1人ずつ出てもらいたいと考えています。

○金沢大学名誉教授 高山会長

夕方の時間帯は聞きやすい時間帯でもあるため是非ご参加いただきたいです。

### 【森本駅東広場整備事業について】

○金沢大学名誉教授 高山会長

この整備は、私もアドバイザーとして直接計画に関わってきましたが、詳細設計の段階になると学識者は入れません。本来は自転車への配慮が必要だったと思います。

バスロータリーには北鉄バスはいつ入れるようになりますか。以前は駅前にJRのバス以外は入れなかったのですが、広場は金沢市が整備したため北鉄バスも入れるようになるのでしょうか。利用者の目線だと、バス停が2社で分かれているのは混乱するので、バス停は同じ場所になるのが望ましいです。

○金沢市 歩ける環境推進課 中村課長

バス停の状況について、担当課に確認します。

○金沢市 歩ける環境推進課 西主査

広場の中は、自転車の通行はできず、押し歩きをする必要があるため、広場の入り口にはその旨を説明する看板を設置する予定です。

今は入れませんが、来週中には広場に入れるようになるようです。実際に自転車がどこを通るのか検証が必要だと思います。自転車が広場に入ってしまう場合は、交差点内だけでも矢羽根を設置し、車道を通行するよう誘導する必要があります。その場合は、県央土木総合事務所とも連携して検討していきます。

○金沢大学名誉教授 高山会長

駐輪場の利用者の立場で考えると、自転車がどこを通行すべきなのかを示すことは大事だと思います。

○地球の友・金沢 三国成子委員

金沢市自転車等駐車対策協議会の委員をしており、その資料では、植栽部が歩道になると思っていました。

新しく工事が入る際には、自転車がどのように利用するかを考えないといけません。県と市で話す機会を忘れないようにしてください。金沢大学の工学部跡地にできる新しい県立図書館なども、周辺は子供たちが多く通る場所になるので、自転車の通行位置を考慮して進めていただきたいと思います。

#### (4) 今後の予定

##### ○金沢大学名誉教授 高山会長

本日はこれまで金沢で取り組んできた状況や街頭指導マニュアルの報告もあり、金沢の取組が順調に進んでいることがわかりましたが、トピックスの三国先生の発表の中で、京都市の自転車の通行空間の整備延長が 180 kmと聞き、予算の規模が違うと驚きました。金沢もとても頑張ってきて、事故が減ってきている実績もあります。自転車の施策で大事なことは、通行空間整備と街頭指導の両輪だと思っていますので、担当者は予算取りを頑張ってください。

##### ○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

整備延長は他都市に及ばないかもしれませんが、他都市が金沢に視察に来ていただいた際に、金沢市だけでなくネットワーク協議会として対応したこともあり、国・県・市・警察・学識者が連携しているという関係性は他都市にはないため、金沢が自信を持てる部分だと思います。

—以上—